



RI 会長 : パリー・ラシン

国際ロータリー第2790地区
ガバナー : 橋岡久太郎
第6グループガバナー補佐 : 伊藤正人

地区委員
ガバナーノミニ : 漆原摂子
青少年交換 : 渡邊昌俊
地区補助金 : 吉田理愛
RYLA : 中村吉政

勝浦ロータリー
会長 : 磯野武
幹事 : 渡邊昌俊
SAA : 中村満

クラブ会報
山口桂亨
中村吉政
佐久間淳宏

月間テーマ **経済と地域社会の発展月間／米山月間**

会長挨拶

皆さん、こんばんは。始めに報告をします。
先週の土曜日に、勝浦市制60周年記念式典がございました。
我が、勝浦ロータリークラブが、団体として感謝状をいただきました。
さて、秋の夜長です。
今日はしっかりロータリーについて学びその後はしっかりと飲みましょう。
今日も地域活性化のお話ですが、夜間ですので居酒屋の話題です。
日本中、どこもかしこも、個人営業のお店はチェーン店に席卷されて、シャッター街となっておりますが、
アイデア一つで地域活性になるという、居酒屋のお話です。お酒の持ち込み自由とお裾分けのシステムだそうです。
持ち込んだお酒の残りをお店に置いておき、他のお客さんは300円払って自由にそれを飲めるというものです。
多くのお酒が集まり、お互いにコミュニケーションがとれて繁盛しているのだそうです。
勝浦の飲み屋さんも取り入れてくれると、地元同志、あるいは旅行客も交えたりして、
お互いに楽しめる街になるのではないかと思います紹介しました。それでは本日の研修会、よろしくお願いします。



幹事報告

- 1) 10月28日開催予定の地区大会の件 8:30受付開始 9:30点鐘
9:00現地到着を目安に、勝浦を7:00出発予定
- 2) 地区大会表彰
クラブ表彰 100%ロータリー財団寄付クラブ 「EREY」クラブ

委員会報告

職業奉仕委員長 小林淳一 君



このたびは、皆様のお気遣いに感謝致します。
これからも皆さんと楽しい時間を過ごしたいので
これからも、よろしくお願いします。

親睦委員長 中村吉政 君



利酒会、親睦旅行 参加者募集中。
まだまだ大歓迎です。
よろしくお願いします。

勝浦市制60周年記念式典 感謝状



オリエンテーション

クラブ研修委員長 中村満 君



クラブの基本方針は、
他の委員会と関係をもつことです。
マイロータリー、RLIの参加も
よろしくお願いします。

司会 渡邊ヒロ子 君



本日の研修は、クイズ形式で行います。
勝浦RC 『ロータリー基礎知識クイズ』
○or×、今から10分間で解いて下さい。

解説 小林悠紀 君



(丁寧で解り易い解説
ありがとうございました!!)

**最高得点は、漆原摂子君。
35問中、33点でした!!**

会長



たいへん解り易く、楽しく、
解説をしていただきました。
何より、ロータリーに対する
熱い想いが伝わってきました。
本日は、ありがとうございました。

懇親会

幹事 鈴木覺三郎 君



本日のオリエンテーションですが、中村満君、間違いなく完璧でした!!
中村満だけに“満つて”おりました。
小林淳一君、先々週、ハプニングがありましたが、本日の参加、
ありがとうございました。「雨降りて、地固まる」。より一致団結した行動でした。
この行動は、正に本年度RI会長のメッセージ「インスピレーションになろう」
の実践でした。
尚、本日の研修会の設問35問中33問正解した漆原摂子ガバナーノミニ、
2020年度のガバナーとして頑張ってください。会長、幹事もよろしくお願いします。

乾杯の音頭
岩瀬文夫 君



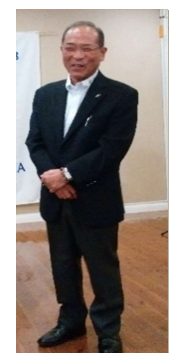
中締め 挨拶
渡邊ヒロ子 君



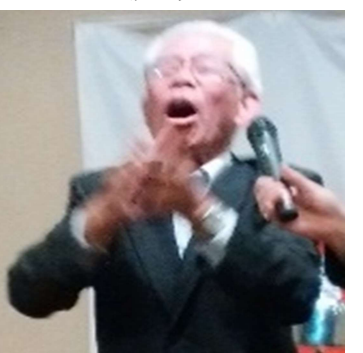
本日のオリエンテーションは
クイズ形式で行いました。
小林悠紀君、解説ありがとうございました。

漆原摂子君は、今回のクイズで
見事な成績でした。
私もこれから先輩方からいろいろなことを
学んでいきたいと思えます。
楽しくなければロータリーではない。
やはり、締めは 岩瀬文夫会員
よろしくお願いします。

音頭
中村昇 君



三本締め
岩瀬文夫 君



勝浦RC クラブ研修 『ロータリー基礎知識クイズ』 2018.10.19	
氏名	
問	題
1	ロータリーの創設は、1905年である。
2	100ドルをロータリー財団に寄付したら、ポール・ハリス・フェローになれる。
3	2018～2019年度におけるRIの個人頭分担当金は、半年毎32ドルである。
4	5大奉仕部門とは、クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕である。
5	RYLA(ライラ)とは、18～30歳までの青少年指導者養成プログラムである。
6	アジアにおいて最初にRCが設立されたのは日本の東京RCである。
7	勝浦ロータリークラブ創立年度は、1953年であった。
8	規定審議会は毎年開かれている。
9	国際ロータリーの理事定数は17名である。
10	自分の年齢とロータリー歴の合計が85歳以上で休会が認められる
11	出席のメイキャップは、地区以外では出来ない。
12	青少年への奉仕に関するロータリーの標語は『各ロータリアンは青少年の模範』である。
13	世界中のどのクラブでも例会時間は1時間と決まっている。
14	世界のロータリアンが100万人に達したのは1985年である。
15	地区ガバナーは、国際ロータリーの役員ではない。
16	日本語は国際ロータリーの公式用語ではない。
17	日本で国際ロータリーの会長になった人は、一人である。
18	日本の最初のクラブは、東京に創設され、世界で55番目のクラブでした。
19	日本のロータリアンの数は、世界で3番目に多い。
20	日本のロータリアンは『ロータリーの友』または『The Rotarian』のどちらかを購読する義務がある。
21	日本のロータリーの創始者は、米山梅吉である。
22	ポール・ハリス氏は、日本を訪れたことがない。
23	ポリオ・プラスとは、小児マヒと共に、はしか・ジフテリア・結核・百日咳・破傷風の5つの主要伝染病を含む。
24	米山奨学金の寄付金は、すべて奨学生のために使われる。
25	米山奨学金は、米山梅吉氏の功績を記念する意味で『米山基金』と名付けて始まった。
26	ロータリークラブの会員の年齢は18～30歳である。
27	ロータリアンは国際ロータリーの会員でもある。
28	ロータリーが出来て最初の奉仕プロジェクトは、シカゴ市内の公衆便所設置であった。
29	ロータリー財団の国際奉仕プログラムは、人道的・教育的・文化的活動である。
30	ロータリー財団は、ポール・ハリス氏が設立した。
31	ロータリー史上、日本人で最初にロータリアンになったのは、福島善三氏である。
32	ロータリーの国際大会は、4年に1度国をまわって行われる。
33	ロータリーの創始者の一人ポール・ハリス氏は幹事である。
34	職業奉仕月間は1月である。
35	『4つのテスト』はロータリーの中でだけ使用されるものである。

出席報告		次回例会		例会日	
会員数	42名	10/26	休会(地区大会振替)	毎週	金曜日
出席者	42名	10/27	地区大会 ホテルザマンハッタン	例会場	東急ハーヴェストクラブ勝浦
MU	0名	10/28	地区大会 ホテルニューオータニ幕張		勝浦市中島590-9 電話 0470-76-0199
欠席者	0名	11/2	休会(利酒会・松乃家旅館)	事務局	勝浦市興津久保山台3-6 渡邊昌俊 方
出席率	100%	11/9	卓話例会		電話・FAX 0470-62-6186

<http://www.katsuura-rc/index.html>